

## 2023年度事業報告書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(法人の名称：特定非営利活動法人春の小川)

### 1 事業の成果

地域をはじめ、家族、市、関わる事業所と連携し一層の資質向上に努め事業を進めた。新型コロナは5月に2類から5類に変更となり、法的位置づけは変わったものの、法人の役割と対応に大きな変更はなく、さらに感染事態も継続したため引き続き一体感のある活動は制限された中で事業を進めた。また、物価高騰等による事業経費増大に関しては、法人関係者の支援と行政からの事業継続補助金等により乗り切ることができた。

その結果事業規模は、経常利益率は2.3%と特殊事情があった昨年度比で減少したものの、収益は1.6%増と安定した規模を達成することができた。

#### (1) 共同生活援助（介護サービス包括型）事業

入居者の人権を尊重し、サービス等利用計画に基づき、個人支援計画を作成し、安心して生活ができるよう関係する事業所等と情報を共有し支援に努めた。感染症には注意を払いながら、健康で楽しみのある豊かな日常生活が送れるように丁寧な支援に努め本人の意思決定を大切に事業を進めた。

#### (2) 指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業（つくしんぼ）

本人及び家族の面接（アセスメント）を行い、本人が希望する生活を確認し、実現に向けて各関係機関と連携を取り、サービス等利用計画を立案し提供した。

サービス利用等に対して、本人の満足度や新たな課題が発生していないかを定期的にモニタリングを行った。また利用計画とズレが生じていないか、本人の目標が実現できているか等確認のために継続的に関わった。

本人及び家族、各関係機関と年に1回、または必要に応じて支援会議を開き、それぞれの意向を確認し、より良い支援につながるよう努めた。

#### (3) 就労継続支援B型事業（ちゅーりっぷ）

開設4年次として、引き続き将来の事業転開を想定し業務の開拓を行い、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったB型サービスの提供に努め、多様なニーズを持った幅広い障がい者が利用できる事業所作りを行った。新規職員の採用に加え、安定した事業の獲得も実現し、将来に向けた基盤作りができた。その結果、売上高は昨年度より25%増、工賃も年度目標値65%増を達成する事ができた。

#### (4) 廃食用油収集運搬事業

市の委託事業として従事者、市生活環境課、塩尻環境保全（有）と連携し、安全に留意して実施した。「ちゅーりっぷ」への業務委託については、従来同様法人内内部取引として共同で行った。

## 2 事業の実施に関する事項

| 事業名<br>(定款に記載した事業)      | 具体的な事業内容               | (A) 当該事業の実施日時<br>(B) 当該事業の実施場所<br>(C) 従事者の人数 | (D) 受益対象者の範囲<br>(E) 人数 | 事業費の金額<br>(単位：千円) |
|-------------------------|------------------------|--|------------------------|-------------------|
| 障害福祉サービス事業              | 共同生活援助事業               | (A) 通年<br>(B) 塩尻市大門六番町・塩尻市大門桔梗町<br>(C) 13人   | (D) 知的障がい者<br>(E) 10人  | 24,305            |
| 指定特定相談支援事業及び指定障害児相談支援事業 | 相談支援事業                 | (A) 通年<br>(B) 塩尻市他<br>(C) 2人                 | (D) 障がい者<br>(E) 22人    | 1,767             |
| 障害福祉サービス事業              | 就労継続支援B型事業<br>(ちゅーりっぷ) | (A) 通年<br>(B) 塩尻市、松本市<br>(C) 10人             | (D) 障がい者<br>(E) 19人    | 30,305            |
| 障害者地域生活援助事業             | 廃食用油収集運搬事業             | (A) 4～10月<br>(B) 塩尻市、朝日村<br>(C) 30人(障害者含)    | (D) 障がい者<br>(E) 14人    | 934               |